

しみずっこ新聞

令和元年12月発行 第127号 清水学園付属幼稚園

あと10日で今年1年が終わります。いつもなら“終わる”という印象が強い年の瀬ですが、今年は、来年に控えている『オリンピックイヤー』が“始まる”という印象が強いな～と感じています。国立競技場が完成しました！聖火ランナーが決まりました！…と、日々、オリンピックに向けてのニュースが発信されています。この貴重な日々を当たり前と思わず、わくわくした気持ちを忘れずにすごして行きたいなと思っています。



11/27に突如やってきたインフルエンザ。10日後には『発表会』があるというのに、大丈夫だろうか？子ども達の体のことを考えながら、発表会のことを考えながら、そして…自分の体のことも考えながら…先生達は、不安でいっぱいの数日間をすごしました。当初発表会を予定していた12/7の前日には、なんと70名の欠席！そのうちインフルエンザにかかった子が31名!!とうてい発表会をできる状況ではなかったです。休園があたり欠席の子が多かったりで、クラス練習の再開まで1週間くらいのブランクがあったのでしょうか？「立ち位置を忘れている子がいたらどうしよう。」「せりふが言えなくなってい



たらどうしよう。」考えれば考えるほど悪い方に考えてしまう先生もいました。でも、指導を終え職員室に戻ってくる先生達からは、「久しぶりに練習したら、私よりも子ども達の方がよく覚えていました!」「みんなの集中する気持ちがすごかったんです!!」と弾んだ声が聞こえてきました。



欠席の子がいれば、クラスみんなで心配をしました。回復して登園できるようになった子には、抱きついて「よかったね～」と喜び合う姿がありました。清水にやってきたインフルエンザの流行は

決して悪いことばかりではなかったですよ。クラスに幼稚園に…団結をする気持ちを育ててくれました。

明日は、清水のみんなで精一杯がんばります!

＊ どうぞよろしくお願ひいたします ＊



☆お餅つきをしました☆

12月12日(木)、みんなが楽しみにしていた『餅つき』を行いました。
窯で蒸かすもち米のいいにおいがすると、子ども達の心は、もう…餅つき一色!

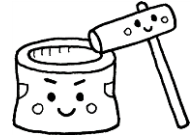
「おもち♪おもち♪」と口ずさみ、朝から大興奮の子ども達でした。

お餅をついてみた子ども達の感想は…

「おもしろかった~!!」

子ども達のうれしい顔を見ることができて、
私たちにとっても、うれしいお餅つきになりました。

お手伝いしていただいたお母さん…どうもありがとうございました☆



☆エコキャップ運動報告 ☆

運動開始の平成20年9月からの総キャップ数は、**900.019個**になりました。クリスマスや年末年始には、飲み物の消費も多いことと思います。ぜひ、キャップの収集をお願いします。(キャップは、必ずきれいに洗い、貼ってあるシールは、はがしてください!)

☆ 知っておこう! 薄着の大切さ ☆



『大人より1枚薄着を目安に!』

子供は新陳代謝が盛んで、産熱量が大きいので、ほとんどの子供は大人より暑がりです。また、体が小さく表面積も少ないので、放熱も大人より少なくなります。

『厚着で過ごすと、かえって風邪をひきやすい』

厚着のまま外で体を動かして遊ぶと、汗をかき、やがてそれが冷えて、かえって風邪をひく原因になることがあります。また、あまり着こんでいると体の自由が利かず、活発に遊べません。

☆ 例年ですと、今頃は…発表会が終わり、“ほっ”とした気持ちで年の瀬をすごしている頃ですが、今年は、明日が発表会本番! 無事に発表会が終わるかどうかの不安と、クリスマス・大晦日・そしてお正月が、すぐそこまで迫ってきていることへの焦る気持ちとで、私の心はざわざわしています(笑) とにもかくにも、発表会が無事終わりますように…そして穏やかなお正月を迎えられるようにと願うばかりです☆

~ 今年もお世話になりました。12年に1度の年女も、無事終わりそうです(笑)。 ~
みなさま、よいお年を(^o^)

富田